

コンクリート工学年次大会2022(千葉)、 2022年度日本建築学会大会へ参加

[経営企画部]

1. コンクリート工学年次大会2022(千葉)への参加

(公社)日本コンクリート工学会主催の「コンクリート工学年次大会2022(千葉)」が、「挑戦するコンクリート～震災・パンデミックを乗り越えて～」をメインテーマとして、7月13日(水)～15日(金)の3日間、オンラインで開催されました。当センターから3名の職員が年次大会実行委員を務め、生セミナー・構造物診断セミナー・特別講演会等の行事開催に参画しました。主要行事の「第44回コンクリート工学講演会」では、当センターから1名の職員が講演発表を行いました(写真1および表1参照)。

また、例年は年次大会行事としてバスツアーによる建設現場等の見学会が実施されており、2022年は当センター中央試験所の施設見学を予定していましたが、COVID-19の影響で年次大会がオンライン開催に変更となり、バスツアーによる見学会も残念ながら中止となりましたが、初めての試みとして「WEB見学会」が行われました。「WEB見学会」では、2022年3月に竣工した中央試験所・新防火試験棟の公開、新試験棟建設工事の様子、当センターで実施している試験事業、その他の事業について動画で紹介しました(写真2および以下URL参照)。

URL : <https://confit.atlas.jp/guide/event/jci2022/static/tour>

表1 講演発表者

筆頭著者	所属	題名	共著者	区分
伊藤嘉則	総合試験ユニット 性能評価本部(東京大学)	中低層RC造建物における地震応答変位最大時の減衰性能の考察	楠浩一(東京大学) 勅使河原正臣(中部大学)	B. 構造・設計 ▶ 耐震性能評価

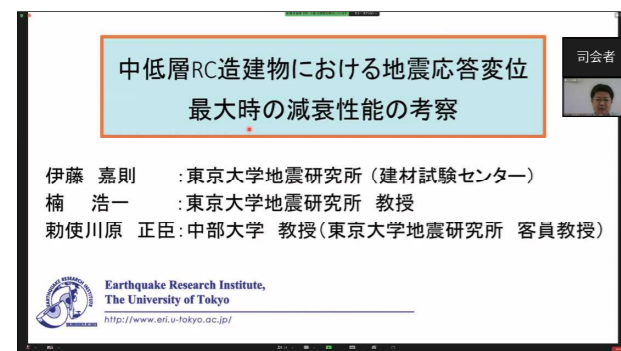


写真1 講演会の様子



写真2 Web見学会

2. 2022年度日本建築学会大会への参加

9月5日(月)～8日(木)に、2022年度日本建築学会大会が北海道科学大学およびオンラインにて行われました。本年度は、当センターから6名の職員が発表を行いました。発表者および題目は表2のとおりです。また、その他共同発表などにおいて参加の題目は表3のとおりです。当センターでは、学会への論文投稿などとおして職員の知識向上に努めています。

表2 発表者一覧

(敬称略)

分類	講演番号	発表者	題名	共同発表者
材料施工	1017	齊藤辰弥 (中央試験所)	石炭ガス化スラグ細骨材を使用したコンクリートの基礎性状その14 細骨材の組合せおよびCGSの混合率が乾燥収縮に及ぼす影響	西祐宜(フローリック)、佐藤幸恵(東京都市大学)、谷口円(北海道立総合研究機構)、鈴木澄江(工学院大学)、陣内浩(東京工芸大学)
防火	3141	中村美紀 (中央試験所)	屋外用難燃処理木材の促進劣化を考慮した火災反応性能の研究～JIS A 1326, EN 13823, ISO 11925-2による検討～	吉岡英樹(東京大学)、早川哲哉(東京システムバック)、兼松学(東京理科大学)、田村政道(東京大学)、趙玄素(建築研究所)
構造Ⅲ	22024	小森谷誠 (西日本試験所)	RC床板とCLTの合成床システムの開発その2 3年半のクリープ試験後の変位曲げ試験	早崎洋一、井上涼(広島大学)、森拓郎(広島大学)、北守賢久(大阪産業大学)、荒木康弘(国土技術政策総合研究所)、五十田博(京都大学)
構造Ⅳ	23070	早崎洋一 (西日本試験所)	接着系あと施工アンカーの引張、せん断試験時の荷重速度が試験結果に与える影響その1: 試験方法及び試験結果	伊藤嘉則、小森谷誠、上村昌平、向井智久(国土技術政策総合研究所)
	23071	上村昌平 (性能評価本部)	接着系あと施工アンカーの引張、せん断試験時の荷重速度が試験結果に与える影響その2: 評価方法及び評価結果	伊藤嘉則、早崎洋一、小森谷誠、向井智久(国土技術政策総合研究所)
	23203	伊藤嘉則 (性能評価本部・東京大学)	最大応答変位が生じた時刻の減衰性能と変位予測式の推定精度の関係 中低層RC造建物を対象とした地震応答解析に基づく検証	楠浩一(東京大学)、勅使河原正臣(中部大学)

※下線はセンター職員。

表3 共同発表一覧

(敬称略)

分類	講演番号	発表者	題名	共同発表者
材料施工	1015	西祐宜 (フローリック)	石炭ガス化スラグ細骨材を使用したコンクリートの基礎性状その12 化学混和剤の使用量およびブリーディング	佐藤幸恵(東京都市大学)、小山明男(明治大学)、松沢見一(建築研究所)、三島直生(国土技術政策総合研究所)、齊藤辰弥
	1016	松沢見一 (建築研究所)	石炭ガス化スラグ細骨材を使用したコンクリートの基礎性状その13 異なるCGSおよびセメントを用いた場合の強度発現性状	佐藤幸恵(東京都市大学)、小山明男(明治大学)、三島直生(国土技術政策総合研究所)、鈴木澄江(工学院大学)、齊藤辰弥
	1018	鈴木澄江 (工学院大学)	石炭ガス化スラグ細骨材を使用したコンクリートの基礎性状その15 CGS混合率が中性化に及ぼす影響	齊藤辰弥、佐藤幸恵(東京都市大学)、小山明男(明治大学)、谷口円(国土技術政策総合研究所)、陣内浩(東京工芸大学)
	1019	谷口円 (北海道立総合研究機構)	石炭ガス化スラグ細骨材を使用したコンクリートの基礎性状その16 気泡組織と凍結融解抵抗性	齊藤辰弥、西祐宜(フローリック)、小山明男(明治大学)、鈴木澄江(工学院大学)、佐藤幸恵(東京都市大学)
防火	3140	中村正寿 (大成建設)	不均一な発熱速度分布を有する壁面火源のモデル化の検討	森田武(清水建設)、吉岡英樹(東京大学)、村岡宏(大林組)、西尾悠平(東京大学)、中村美紀、野秋政希(建築研究所)、大宮喜文(東京理科大学)
構造Ⅰ	20461	松本慎也 (近畿大学)	アルミニウム合金を用いた設備用吊り架台の力学的特性に関する研究	中悟史(エムフォート)、岸野圭吾(シーデザインパートナーズ)、小森谷誠、早崎洋一
構造Ⅲ	22278	森拓郎 (広島大学)	RC床板とCLTの合成床のクリープ性能に関する実験的研究その7 3年6ヶ月のクリープ変形と除荷時の挙動	井上涼(広島大学)、北守賢久(大阪産業大学)、荒木康弘(国土技術政策総合研究所)、五十田博(京都大学)、早崎洋一
構造Ⅳ	23082	今井清史 (サンコーテクノ)	長尺あと施工アンカーの性能確認試験(その10) 夏季における施工試験	中野克彦(千葉工業大学)、松沢見一(建築研究所)、大垣正之(日本建築あと施工アンカー協会)、内野裕士(内野建設興業)、安藤重裕(住友大阪セメント)、沼田卓也(東京ソイルリサーチ)、早崎洋一
	23087	高橋宗臣 (日本ヒルティ)	接着系あと施工アンカーのクリープ試験装置の小規模化に関する実験的検討 その3	松沢見一(建築研究所)、有木克良(日本建築あと施工アンカー協会)、大垣正之(日本建築あと施工アンカー協会)、石垣勉(日本ヒルティ)、安藤重裕(住友大阪セメント)、寺崎慎一(前田工織)、小林学(ケー・エフ・シー)、鎌田見輔(日油技研工業)、濱崎仁(芝浦工業大学)、中野克彦(千葉工業大学)、佐藤潤起

※下線はセンター職員。